

都市再生整備計画(第5回変更)

牛久市西部地区

茨城県 牛久市

平成26年2月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	茨城県	市町村名	牛久市	地区名	牛久市西部地区	面積	467.1 ha
計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度				

目標

大目標: 市民が安心して生活できる安全な生活基盤と優良な生活環境を確保するためのまちづくりを推進する。

目標1: 道路整備により、生活道路の危険箇所の解消や渋滞解消等交通アクセス条件の向上を図る。

目標2: 近年の異常気象による集中豪雨等に対応する雨水対策を講じる。

目標3: 災害時における応急対策の円滑化を図る。

目標4: 小学校の放課後児童クラブにおいて、より安全・安心に活動できる環境を整備する。

目標5: 地域のコミュニティスペースである公園において、より安全・安心に利用できる環境を整備する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

牛久市は、昭和41年に首都圏近郊整備地帯に指定され、JR常磐線、国道6号、国道408号などによる広域交通利便性の高さもあいまって、首都圏の衛星都市として住宅建設が進み人口が急増し、昭和62年の第4次全国総合開発計画では、つくば市、土浦市とともに地域の中核を構成する拠点都市として、土浦・つくば・牛久業務核都市に位置づけられた。しかし、現在は少子高齢化が顕著な社会となり、牛久市においても今後10年後には高齢化が深刻な状況な地域が出てくることから、高齢化率が高い地域への若年層の定住を促進し、地域コミュニティの維持を図る必要がある。そのためには、市民が安心して生活できる安全な生活基盤の整備と優良な生活環境の確保に重点を置いたまちづくりを推進していくことが必要となっている。

課題

- ・主要な幹線道路である国道6号の一部では慢性的な交通渋滞が発生しており、一方で市道の多くは幅員が狭く舗装率も低い状況にあり、緊急性の高い地区から計画的に整備を進めていく必要がある。
- ・近年の集中豪雨に対し雨水排水の既存施設の能力が不足し低地部を中心に浸水被害が発生している。
- ・地震等への対応強化を中心に、様々な災害への備えを地域の実情に応じてきめ細かく実行していくことが必要になっている。
- ・少子化の流れが加速している中で、核家族化によって子育てに関する不安や悩みを抱えている家庭も多く、地域全体での子育て環境づくりを進める必要がある。
- ・安全・安心な地域社会の実現のため、体感治安を改善し、市民が安全・安心を実感できる防犯環境整備を進める必要がある。

将来ビジョン(中長期)

・子供からお年寄りまで様々な世代が安全・安心に暮らし、日常的なコミュニティ活動や地域の活発な交流が生まれるような生活空間づくりを進めます。このため、地域の特徴にあわせて、小学校を中心に様々なコミュニティ活動の拠点を位置づけ、その拠点を中心とした生活圏を形成します。(牛久市都市計画マスタープラン)

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
1. 道路改良率	%	事業区域内の道路改良率	地域間の交通や市内交通の円滑化及び歩行者・自転車等の安全向上を図るため道路整備を実施し、4m以上の舗装済道路割合である道路改良率の向上を図る。	55.4	H23	60.3	H28
2. 道路冠水箇所数	箇所	集中豪雨等により発生する道路冠水箇所数	雨水排水対策を講じることで、市民の安全・安心な生活環境の確保を図る。	9	H23	7	H28
3. 災害時の飲料水の確保量	ℓ/人	災害時における1人当たりの飲料水の確保量	災害時において住民が利用できる最低限の飲料水(1人当たり1日3ℓで2日間分の飲料水)を確保する。	5.7	H23	6.0	H28
4. 保護者安心度	%	児童クラブを利用者の安心満足度	児童クラブを利用する利用者の不安を解消し、安心度の向上を図る。	58.7	H23	64.5	H28
5. 公園に関する満足度	%	公園利用者の安全・安心に関する満足度	地域のコミュニティスペースである公園の安全対策を講じることで、市民が安心して公園を利用できるような環境を整備する。	68	H25	70	H28

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・市民生活に密着する道路の整備改善及び、慢性的な渋滞箇所の解消のための道路整備により、市民にとって優良な交通網の整備促進を図る。</p>	<p>道路事業(市道13号線) 道路事業(市道23号線) 道路事業(市道675号線) 道路事業(市道23-2号線) 道路事業(市道23号線取付道路) 道路事業(市道12号線) 道路事業(市道1439号線) 道路事業(市道1424号線) 道路事業(市道1159号線) 道路事業(市道1160・1162号線) 道路事業(市道3422号線) 地域創造支援事業(市道18号線歩行者滞留所整備事業)</p>
<p>・近年の異常気象によりもたらされる被害について、その被害状況の改善に対応する対策を講じることにより、市民生活における安全・安心な生活環境を確保する。</p>	<p>地域生活基盤施設(下町緑地) 地域生活基盤施設(秋住緑地)</p>
<p>・災害時における応急対策の円滑化を図るため、災害時に利用可能な飲料水を確保することで、地域住民の安心を確保する。</p>	<p>地域生活基盤施設(防災広場) 地域生活基盤施設(飲料水兼用耐震性貯水槽)</p>
<p>・仕事をしながら子育てをしている人を支援する拠点として、小学校児童クラブのより安全・安心な環境整備の促進を図る。</p>	<p>地域創造支援事業(牛久小児童クラブ防犯カメラ設置事業) 地域創造支援事業(牛久二小児童クラブ防犯カメラ設置事業)</p>
<p>・地域のコミュニティスペースである公園において、市民がより安全・安心に利用できる環境整備の促進を図る。</p>	<p>地域創造支援事業(公園防犯カメラ設置事業)</p>
<p>その他</p>	

都市再生整備計画の区域

牛久市西部地区(茨城県牛久市)

面積

467.1 ha

区域

牛久市牛久町、田宮町、城中町、新地町、遠山町、刈谷町1丁目～5丁目の各一部

